

# 目黒労協 2021春闘ニュース

No. 21-06 2021年5月1日

発行:目黒地区労働組合協議会/教宣部

【HP】[http:// meguro-rokyo.jp/](http://meguro-rokyo.jp/)

メール:[union@r05.itscom.net](mailto:union@r05.itscom.net)

## コロナ:対策しつつ街頭宣伝展開中

目黒労協は、JAL 争議団・めぐろユニオンなどと共に2-3月、東横線区内全駅春闘宣伝を実施。コロナ禍で、飲食・レクなどができず労協の活動がせばまるなか、駅頭宣伝を工夫して実施し、多数結集。4月も宣伝活動を継続することとしました。

4月17日(土)午後1時より学芸大学駅にて、前日の天気予報では雨でしたが、当日雨は降らず、予定通りに未組織宣伝が出来ました。

駅東口には、労働相談の立て看板や全国一律1500円を求める最賃制などのプラカードも掲示しながら、めぐろユニオン、JMITU 目黒支部などから9名が参加し、宣伝チラシ入りのティッシュ200個以上を約30分で配り終わりました。

コロナウィルス感染の勢いが増している状況ですが、注意しながら宣伝行動を続けて行けたらと思います。(めぐろユニオン/通信員)



## 待ったなしの争議支援行動に参加

首切り・雇止め・賃下げなど、また非正規格差是正を求めて、JAL 争議をはじめ多くの争議が取り組まれています。コロナだからといって泣き寝入りは✕。目黒労協も現在区内には争議組合はありませんが、様々な支援行動に参加しています。

### JAL 争議解決を

3月25日オリパラ組織委員会前行動。  
オリパラスポンサーのJALに対して、争議解決を指導するよう要請しました。



3月25日のオリパラ組織委員会前に続き、26日は、JAL 本社前。全労協けんり総行動の最後で集会、要請行動。



# 4.14金属反合行動+共同行動

**IBM** 4月14日(水)は早朝からJMITU第276回金属反合行動。8:30~IBM本社前(水天宮)からスタート。あいにくIBM本社はテレワークの徹底か、出勤者は極小。でも行動参加者は多数。集会では激励のNTT通信本部から、春闘交渉で非正規全員に3日の夏季休暇、無期非正規に扶養手当の支給を勝ち取ったと報告。また定年後シニア社員差別提訴団からは月給17万円のみ、慶弔休暇も無給と言った実態が。



## ダイレイ

金属反合第2弾は、9:10~千代田線湯島のダイレイ前。労災→営業に→退職勧奨→8か月後の三月解雇。団交拒否→都労委あっせん中に決裂表明。文京春闘共闘鈴木副議長からも連帯の挨拶。

昼は**官民共同行動**厚生労働省前集会



**昭和ゴムホールディングス**/社前  
一時金支給無し、定期昇給無し、が続いている。その原因は親会社の昭和ゴムホールディングス、そして、その子会社にある。団交に応じない、話し合いをしない、が、諦めずに闘う！(めぐろユニオン通信員)



東京地裁前に**東京美々印**の営業再開を訴える。美々印で働くことのプライド、生活を維持させるために組合員は闘う！



## 自治体キャラバン報告会開催 資料集作成

4月16日 目黒労協自治体キャラバン報告会 in めぐるを目黒労協事務所で開催しました。18:00～zoomも併用して、これに合わせ作成した資料集をもとに、2020年の結果・問題点などを論議・学習しました。コロナのため、目黒区との対面での開催ができませんでしたが、逆に文書のやり取りにより、問題がいつそう明らかになったことも多くありました。2021に向けてより積み上げをはかりましょう。

➡労協事務所もweb会議  
対応に



### 2021 自治体キャラバン in 目黒 報告会

2021/4/16 目黒労協

#### 自治体キャラバンとは？

自治体より 事前に各自治体当局へ臨時職員の供給や労働福祉政策などについてアンケート調査を行い、その結果に基づき随時行なわれています。この行動は、民間相手よりも低い供給が改善されるなどの具体的な成果に加え、自治体当局にその公的な責務に対する自覚を促し、かつ地域経済を発展させるなど公的運動の意義を伝え、運動発展の条件を広げるたいへん効果的な取り組みです。以下 2020 年東京・目黒での取り組みを時系列に基き整理・収録。

2020/12/9 東京春闘共闘自治体キャラバンスタート集会 p1-3

\*2020年スタートに、コロナ禍での自治体状況、公契約条例の状況など交換。

2020/12/1 2020 目黒区から質問への回答有り 春闘共闘一各地域へ

2020/1 回答を整理 これまでの回答データと今年の回答を比較。 p4-8

2021/1/15 目黒区への質問書作成、春闘共闘へ送付 p7-10

\*労働三規会の協議、労協への労働相談や公務員一般の調査などを基に、公契約別業種別・労務環境、さらに認可保育園・学童など関係職場の状況把握、区の責任を迫る。p7

2021/2/24 目黒区より上記質問への回答あり p12-24

\*保健所の活動な実態 月平均 11.3 時間経過運動(2020/4-12 月)あからかに p11

\*高齢者・障害者施設に家への通知見直し、過重労働、「区での状況把握はしていないもの相違等は特段ない状況です」 p12

\*認可保育園 区への通知、区からも保健、有給休暇での対応の相違あり、「個別に状況を把握し(中略)区への通知への理解を求めています」 p12

\*介護・障害福祉などのサービス事業所での「雇止めや休業補償の欠如について、区で状況を把握はしていないもの相違等は特段ない状況です」 p13

\*正規職員の時間外、2020年4月～12月 月 80 時間以上は約 111 人、36 協定特別実施運用(2020 1-12 月) 保健予防課のべ 129 件など合計のべ 160 件 p14

\*「家庭児童相談員」0 人としたのは「計上され」3 人

\*非正規の平手「特別区の共通の基準によることから、区独自に対応することは予定していない」 p16

\*春闘共闘からの質問 公契約条例「20 年度に区に条例違反はありましたか？」目黒区「ございませんでした」 p20

2021/3/19 目黒区公契約審議会への労働側委員 p25-30

\*最低賃金を パートタイム会計年度職員と同額 1110 円とすべき p25

\*調査結果「緑ヶ丘社会福祉法人 1050 円」など、条例周知・組合参加求める p28

## 地域での共同の取り組み

### 消費税の減税、今こそ！

消費税が 1989 年 4 月 1 日に施行されてから、32 年が過ぎました。コロナ禍で生活と仕事が危機に直面するなか、5%への引き下げを求める声が、いつそう強まっています。4 月 1 日、学芸大学駅前で、目黒労協と土建目黒支部による、「消費税減税を求める」宣伝と署名行動が取られました。コロナ経済対策として、世界では 50 を超える国・地域が、消費税減税に踏み出すなか、日本も政府に減税を求めていると、署名の協力を訴えました。(土建目黒支部/通信員)



### 東京土建目黒支部定期大会

4 月 18 日 (日) 目黒区民センターにて午前 9 時 30 分から 3 時間程度の短時間、来賓 10 人、組合員 77 人の出席で第 64 回定期大会を開催しました。

新役員の前、引き続き経済不況と政治課題、そして仲間が生活できる賃金と仕事を確保して平和と民主主義を守り、安心安全なまちづくりと地域活性を目指した運動に団結し、共に活動する仲間を増やして運動していく事を軸に、運動方向を定めました。

さらに今年度は 2 つ選挙があり、コロナ対策・生活の充実等、組合員とその家族の未来の為、広く組合員に討論を呼びかけ、18 歳以上の新しい有権者に、棄権しないよう投票を呼びかける事を重点としました。新書記長の勝間田康之さんは、「これまでの組合経験を活かし仲間の仕事と命と暮らしを守る運動と、仲間と共に団結して見捨てない精神をもち頑張っています」と決意を新たに、組織部長のマスクをステージに置きました。(土建目黒支部/通信員)

